

尼崎の自然の昔と今



ところで、
あまがさき しぜん
尼崎に自然ってあるの？

いま すく
今は少なくなっちゃったけど、
むかし しぜん
昔は自然がいっぱいで、
のうぎょう ぎょぎょう さか
農業も漁業も盛んだったんだよ



のうち しめ みどりいろ ぶぶん
農地を示している緑色の部分が
たくさんあるね。
かいがんせん いま かたち
海岸線も今の形とちがうね。

いま
100年
ぶん
まえ



すなはま しおひが たの しょうげがわかこう
砂浜で潮干狩りが楽しめました。(庄下川河口)
あまがさきしりつれきしほくぶつかんあまがさき しょうぞう
【尼崎市立歴史博物館尼崎アーカイブス所蔵】



ふ ぐるま た みず い
踏み車で田んぼに水を入れていました。
べっしょむら ひがしほんまち
(別所村(東本町))
あまがさきしりつれきしほくぶつかんあまがさき しょうぞう
【尼崎市立歴史博物館尼崎アーカイブス所蔵】



う こえ なつ ふうぶつし
イワシを売る声は夏の風物詩でした。
あまがさきおき りょう
(尼崎沖いわし漁)
あまがさきしりつれきしほくぶつかんあまがさき しょうぞう
【尼崎市立歴史博物館尼崎アーカイブス所蔵】



あまがさき みずべ ゆた さかな かい
尼崎は水辺が豊かで、魚や貝も
と 取れたし、川で洗濯もしていたよ

しぜん せいかつ みぢか
自然は生活と身近
だったんだね



いま
50年
くらい
前



のうち 農地にどんどん住宅が建てられました。
はんきゅうむこのそうえきしゅうへん
(阪急武庫之荘駅周辺)
あまがさきしりつれきはくぶつかんあまがさき
【尼崎市立歴史博物館尼崎アーカイブス所蔵】

せんご ふっこう けいざいせいちよう
戦後の復興、経済成長とともに
どんどんこうじょう いえ
工場や家ができて、
まちは賑やかに became ったけど……。



のうち
農地がほとんどなくなって
しまったんだね……。



げんざい



こうじょうない みどり う
工場内に緑を植えるルールを作りました。
こうじょうりよくか ようす
(工場緑化の様子)



ごみでいっぱいだった場所をコスモス園に
しました。(武庫川髭の渡しコスモス園)

なか のこ た
まちの中には残っている田んぼや
すいろ みちか みどり ふ
水路もあるし、身近な緑を増やすために
こうえん つく こうじょう いちぶ しょくぶつ
公園を作ったり、工場などの一部に植物を
う 植えたりしているよ。



のこ しぜん あたら しぜん
残された自然と新しくできた自然の
りょうほう あまがさき
両方が尼崎にあるんだね。

